

さい。

ニコニコボックス：	22日現在累計 1,006,000円
-----------	--------------------

山崎勲君 地区協、木宮さん、梨本さん御苦労様でした。

久保博君 会長、特別企画途中キャンセルで申し訳ありません。当日会費ニコニコへ

梨本清一君 ネパール、ムスタンは遠くて貧しい国でした。子どもの笑顔だけは、何処も一緒に
なので救われます。ロータリーの奉仕活動は無限にあるようです。

木宮隆君 BOXに協力

大橋政雄君 ボックスに協力

小林繁男君

落合益夫君 BOXに協力して

米山忠俊君 同じテーブルの席で小田さんと一緒にになりました。いつもお世話になっている小
田さんに協力して

中條耕二君 いよいよAGの仕事が日程的にでてきました。皆さんのご協力に心から感謝して
おります。

佐藤啓策君 朝早く日が明け夕方もいつ迄も明るく一日が長く大変好きな時期です。百花狂乱
で色々な花が咲いて私共の目を楽しませてくれていますね。

佐藤義英君 ロータリークラブ開幕戦コンペで早々と優勝しました。私もエージェントをめ
ざして!!

小田登志男君 ロータリアンの皆様、ニコニコBOXが飢えと寒さでブルブルBOXになりました。愛の手を一杯お願い致します。

米山奨学：

早川龍雄君 国際奉仕委員長の渕岡さんに協力して、

久保博君 渕岡さんのとなりに座りました。

渕岡茂君 隣の久保さんに米山協力又、隣の早川さんにも協力いただき、ただただ感謝で
す。ちなみに米山担当は大竹さんです。

本日の食事： スープ、ビーフシチュー、サラダ、マンゴープリン

クラブ協議会（地区協議会報告）

木宮会長エレクト

「ロータリーは変わっているんですよ」、先般の地区協で第四分科会の報告をされた梨本社会奉
仕大委員長の弁ですが、確かに、この度の地区協を一言で総括するとすれば、それは「変化」と言
うことになるのかも知れません。

私が感じた「変化」は三つありました。



第一の変化：先のクラブ例会で、長谷川AGの卓話にもあった様に、シカゴでのR I 規定審議会において、ロータリーにとって革命的な提案がだされました。それは・・・

* 例会を隔週にすること。

* 職業分類で同業者を5社まで認めること。（会員数が60人を超えるクラブについては会員総数の1割）

* 出席義務基準を50%に引き下げるのこと。

しかし、今回の地区協で判った事はR I の増強目標である2005年までに会員150万人を達成するための特別措置として、200のロータリークラブを従来の定款の規約に縛られることなく、超法規的モデルケースとして拡大発足させるというものです。従って、今までタブーとされてきた共産圏諸国にもロータリーを創り、緩和された規約の下で運営させることになります。保守的なR I としてはまさに英断と言えるのではないでしょうか。

第二の変化：2560地区において私の年度からガバナー月信はネットで配信されます。その為、各クラブではホームページを開設しなければなりません。いずれにしても、ネット配信の受け皿となるメールアドレスを地区に登録しなければならなくなります。ロータリーのIT化が今後の最重要課題となりそうです。国際ロータリーのHP上でもR I の理事会をネットで実施することの是非が討議されておりました。

第3の変化：今回の地区協は一泊二日の日程が1日になっておりました。又、全体会議等のひな壇のレイアウトも従来の会議の伝統をかなり変えた演出が随所に見て取れました。「形式を捨てて、実をとった」と宮川地区幹事は胸を張っておられました。

最近のベストセラー「チーズはどこへ消えた」を読まれた方も多いと思いますが、私達は変化を嫌います。現在の満ち足りた生活が変わるのが怖いのです。しかし、どんなに居心地のいい環境もいつかは崩れます。問題はその変化に対し、常にアンテナを高くして、準備することです。現状に満足せず常に先を予測する。至極当然の様に聞こえますが、実際にはなかなか実行できないことの様です。

「〇〇年もの永き伝統の灯を絶やしてはいけない」とかよく言います。一見このことは「変化」を否定している様にも思えますが、ここで言う伝統の中味こそ実は、革新の連続ではなかったのか？

新しい物事への好奇心があったればこそ、人類は進歩してきました。進取の精神が革新を生み、それがよき伝統となり、人類は時代適応できたのだと思います。

だから、ロータリーだって変わらなきゃならないんですよ！

梨本清一会員

久し振りに地区役員になり、ロータリーが音をたてて変貌していく姿に驚きました。この変化を